

# 健康な心と体

令和2年7月10日  
後期課程 保健室  
No.7



全校児童生徒！

7/13(月)歯科健診のお知らせ

日 時：7月13日（月）10:00～

場 所：後期保健室

順 番：7年生→8年生→9年生



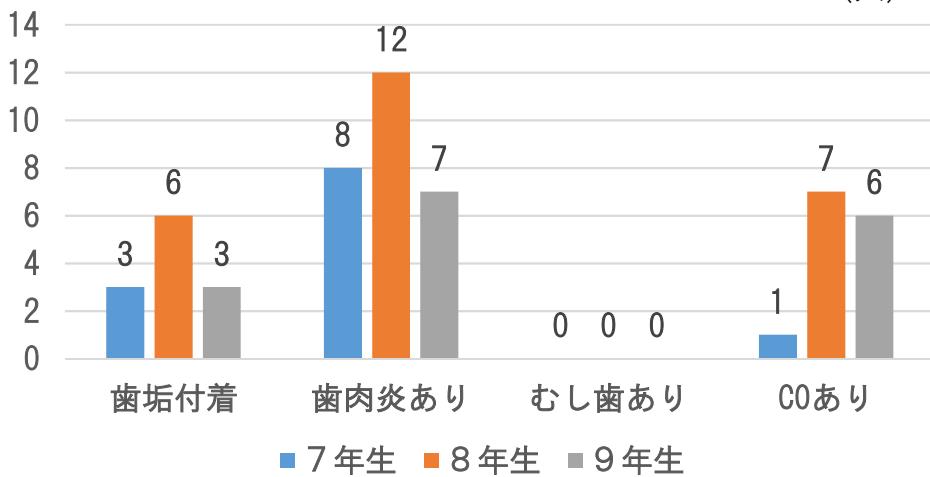
- ・歯の並び方はよいか。
- ・かみ合わせはよいか。
- ・歯垢付着の程度。
- ・むし歯の有無。
- ・歯肉炎（歯肉の炎症）はあるか。

○高山市の成田歯科医院から、

成田 光利 先生が診てくださいます。

## ～昨年度の歯科健診の結果より～

昨年度の歯科健診の結果 (人)



\*CO=むし歯になりそうな歯

昨年度の検査の結果、何も所見がなかった生徒  
7年生—2人  
8年生—2人  
9年生—5人  
でした！



素敵だね!!

○全体的に、歯肉炎・COがある生徒が多いことがみられました。また、歯垢付着もみられるので、丁寧な歯みがきが大切です。歯みがきの仕方はどうですか？また、歯肉炎は、進んでいくと「歯周病」となり、歯が抜けたり、全身への病気にもつながったりします。COも、進んでいくとむし歯になり、治療が必要となってきます。そうなると、痛い、食べ物が噛めない、食事が辛い・おいしくない等といったことになります。普段から、歯みがきを丁寧にする、歯の健康に対する意識をもつとよいです。今年の結果はどうでしょうか…昨年より少しはよい結果であることを願っています！

13日の朝、家で丁寧に歯みがきをして登校しましょう！

(普段の自分の歯みがきの仕方がよいかどうかも、検査からわかります。)



☆歯科健診のとき、歯医者さんは何を言っているのかな！？聞いてみよう！

「A・B・C・D・E」

・・・乳歯（子どもの歯）



「1・2・3・4・5・6・7」

・・・永久歯（大人の歯）



「C」・・・むし歯

「C○」・・・むし歯になりそうな歯



「O」・・・処置歯

（むし歯を治した歯）



「G」・・・歯肉炎（歯肉に炎症がある）

「G○」・・・歯肉炎になりそうな歯ぐき



「X」・・・要注意乳歯

（抜いた方がよい子どもの歯）

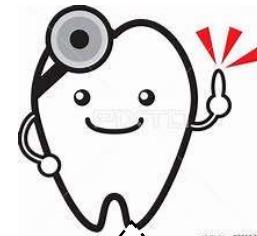


## からだってすごい！～歯・唾液のお話～

歯の役割は、食べ物を「噛む」だけではありません。実は他にもあるのです！

### ○歯の働き・・・

- ①**食べ物を噛みくだく**→食べ物を小さくすることで、飲み込みやすく、栄養がとれやすくなります。
- ②**食事を楽しむ**→「歯ざわり」「噛みごたえ」などの感覚によって、食べることを楽しくします。
- ③**発音を助ける**→話すときに使うくちびる・舌の動きを助けることで、正しい発音にします。
- ④**表情をつくる**→正しい歯並びや噛み合わせによって顔の表情を豊かにします。
- ⑤**力を発揮する**→グッと歯をくいしばることで、力や瞬発力を発揮することができます。



歯がないと、歯が弱っていると結構大変だよ。

### ○魔法の液体、唾液の働き・・・

唾液は汚いと思っていませんか!? 実は、唾液は魔法の液体なのです。それは、

**食べ物を飲み込みやすくする**

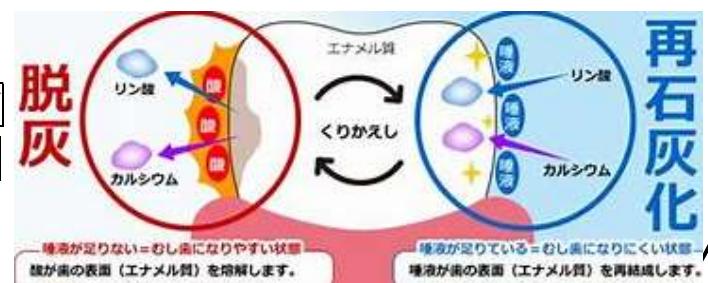
汚れを洗い流し、**口の中を清潔に保**

**つ、口の中の傷口を治す、むし歯菌**

**の力を押さえる、酸でとけた歯の表**

**面を治す（脱灰をおさえ、再石灰化**

**を促す）働きがあるからです。**



☆みなさん・お家の方へ…布マスク1枚を配布します。文部科学省からです。